

もう使えないものは…

最後に、ごみに出す前にもう一度、リサイクルや分別について考えてみませんか？

民間事業者では、家庭からでた次のような品目を各自自主的に回収しています。

家電等量販店、電気屋、カメラ店、時計店、通信事業者、郵便局などいろいろな場面で、様々な方法で回収されているものがあります。

ここでは、分別回収されている一部のものをとりあげています。



モバイル・リサイクルネットワーク

通信事業者、販売会社、製造メーカーが携帯電話のリサイクルを行っています。



インクカートリッジ里帰りプロジェクト (メーカ6社共同回収実施)

上野、浅草郵便局にてインクカートリッジの回収を行っています。



小型充電式電池回収推進センター (一般社団法人J R B C)

ニッケル水素電池、ニカド電池、リチウムイオン電池などの回収を行っています。



ボタン電池回収推進センター (社団法人電池工業会)

ボタン電池の回収などを行っています。